

## 24. はらぺこ子ども食堂

記録：水野桃弓

場 所：(第3金曜) てとりんハウス (春日井市篠木町 1281-1)  
(第3土曜) ホーム happy (春日井市高蔵寺町北 1-156)  
代 表：柴垣康子さん (フードバンク春日井の方)  
参 加 費：子ども 無料、おとな 気持ち (大体 500 円)  
初 回：2016 年 3 月 18 日 (金) 毎月第 3 金曜日 17:00～、第 3 土曜日 10:30～

参加日時①：2016 年 12 月 16 日 (金) 17:00～20:00 in てとりんハウス  
献 立：手巻き寿司 (サラダ、シーチキンマヨネーズ、鳥そぼろ、ちくわ、お味噌汁、  
バナナ、リンゴ、落花生)  
参加人数：未就学児 3 人、子ども 5 人、大人 9 人 (内スタッフ 3 人)  
参 加 者：成元哲

参加日時②：2017 年 1 月 21 日 (土) 10:30～16:00 in ホーム happy  
献 立：手巻き寿司 (サラダ、シーチキンマヨネーズ、鳥そぼろ、ちくわ、お味噌汁、  
バナナ、リンゴ、落花生)  
参加者人数：未就学児 1 人、子ども 7 名、大人 7 名 (内スタッフ 3 名)  
参 加 者：水野桃弓

(ホーム happy)

十時半から作り始め十二時より食べ始める。スタッフも一緒に食べるが、今回は参加者が多かったため二時ごろスタッフのみで反省会込みで食事をした。てとりんハウスで行われる食堂と比べて、場所の形態から参加型を重視している。

◎食材、メニュー

TV で子ども食堂を知り、近くにないかと調べて食材を送ってきてくれたことがある。小麦、たまご、牛乳は使わず (三大アレルギー) 主なメニューは決めていて、その日に献立を決める。お味噌汁は子どもがいつも作る。(他の料理も参加型)

◎宣伝

予約制ではなく、宣伝方法は facebook とチラシの活用と市の子どもネットワークに登録している人にメールが届く (そのため乳児を連れた親が来ることも)

◎場所

場所代は 1 日 4,000 円、食器などは借りられる。(材料は持ち込み) 一軒家をつかっている。駐車場もあり、近くのシャオン高蔵寺というところをかりている。

### ◎参加者

毎回、知的障害を持つ子のための児童館のような機能を持つ団体が参加する。また、その団体の中にはかなり生活がギリギリな子どももいた。(過去に虐待を受けたことをスタッフさんに話す) 意外と近所の方の参加が少ないと言っていた。

### ◎ボランティア

この日は3人で調理と運営を行っていた。終わった後の反省会は顔なじみの子どもの様子や変化を話したり、今後の運営の案を考えたりしていた。1月15日の講演会にも参加していて他の子ども食堂にも興味がありそうだった。三河の方は子ども食堂全然ないの?と聞かれた。

### ◎感想

一軒家を借りているということで、キッチンとリビングの距離も近くかなり参加型に適していた。一緒に料理をするということから会話が生まれ参加型の魅力を感じることができた。また、リビングで大きな机を使いみんなで食事ができて、まさに団欒といった気がした。とても暖かさを感じられた。スタッフの反省会にも参加して、子ども食堂の取り組みに真剣さが分かりこの地域にとっても必要なものだと思った。

### ◎写真

てとりんハウス



ホーム happy

